

アレ!! 新開地

2011年3月発行 / 編集・新開地周辺地区まちづくり協議会(特定非営利活動法人 新開地まちづくりNPO)

Allez Shinkaiichi
「行こうや新開地」

Vol.38

Contents

- まちの現在進行形! 変わる新開地の歩き方
新開地・旅行公社5コ 新しいまちの醍醐味「路地・横丁」編
- フードイラストレーター なかはらあきこの
新開地の“うまい”を作る秘密兵器 カタログNo.06「運ぶ」
- 新開地八景 『バルシネマしんこうえん』小山康之さん
- ツウなら知ってる!?
ザ・シンカイチ検定 『八喜為』編
- 告知 第11回神戸新開地音楽祭
- 淡川公園ニュース / イベントスケジュール / ケータイ新開地ファン

長谷川義治
1961年大阪生まれ。グラフィックデザイナー、イラストレーターを経て、現在は絵本、児童書を中心に創作活動を行う。本誌の表紙のほか、新開地音楽祭のイラストも手掛ける。『おたままんのおひさま』(解放出版)にて講談社出版文化絵本賞、「いんげん」(BLS)出版にて日本絵本賞を受賞する。TBS会員。

長谷川氏が思い描く新開地の世界へ
「インクルージョン」

煙々と明かりが灯る大通
右に左に首振れば、
ひっそり誘う路地、小路。
足を緩めてフラーと曲がれば、
来る人、行く人、袖触れ合って
今宵もまちが温まる。

袖と袖、触れ合ふ
路がまの表情

発行:新開地周辺地区まちづくり協議会
(特定非営利活動法人 新開地まちづくりNPO)
TEL:078-576-1218 FAX:078-576-1219

SHINKAICHI

次号 Vol.39は
7月中旬
発行予定です。お楽しみに!
新開地オモシロ情報サイト「新開地ファン」
<http://www.shinkaichi.or.jp>

「アレ!! 新開地」はココで入手できます

- ★新開地まちづくりスクエア
- ★新開地本通り商店街、各商店内
- ★神戸高速鉄道、神戸電鉄、山陽電鉄(各線、神戸市内の駅)
- ★新開地の映画館・劇場
神戸アートビレッジセンター、Cinema KOBE
新開地劇場、バルシネマしんこうえん
- ★今号掲載のお店
アキラ、あべちゃん、佐藤商店、松清庵、宝寿し、松屋
- ★広告掲載店
大湊、神戸診療所、忠太郎、ニューマイニチ、八喜為、元町エビス 新開地店

新開地ミュージックストリート2011
第11回神戸新開地音楽祭

5月7日(土)・8日(日) 12:00~20:00
淡川公園・新開地商店街一帯 / 雨天決行 / 入場無料

オトナな夜のジャズステージ
Shinkaichi Jazzy Night
8日(日) 17:20~20:00
出演:土岐英史、市原ひかり、ギラ・ジルカ、大友孝彰トリオ

60~80年代の名曲大集合
新開地アンソロジー
7日(土) 17:30~20:00
出演:ムツシュウまやゆつ、FREDDIE ほか

今後の活躍に注目!
もうすぐメジャーステージ
7日(土) 14:55~16:15
出演:ワタナベフワワー、いちむじん
8日(日) 13:35~16:10
出演:ふくくい舞、Caos Caos Caos、モーグリバラシュート、Permanent Fish

<http://www.shinkaichi.or.jp/ongakusai/>
事務局:新開地まちづくりNPO (TEL 078-576-1218)

まちのみんなの診療所
神戸診療所

	月	火	水	木	金	土
午前 9:30~12:00	内	内	内	内	内	内 整
午後 1:30~4:00	内	内		内	内	
午後 5:00~6:30	内	整		内	内	

内 内科 整 整形外科

まちづくりは健康づくりから
これからは地元の皆様をサポートに努めます。
どうぞご利用ください。

☎078-577-1031
神戸市兵庫区新開地6-1-12
エイコースター2階

社長が好きな
新開地

昔から
何かあったら新開地へ
出かけるのが決まっています。
小さい頃は
何となく映画館や、
東映のアニメ、
東宝の特撮モノ、
家族で食べた
『山崎の饅頭』
『たけなほのたけなほ』
懐かしい味です。
今も手カッが好きで、
『八喜為』の『さくら』が好きです。
新開地は市場で
仕入れる店がほとんどで、
おなじみの顔もあつち、
昔ながらの歩き道、
今でもこんな
オモシロい世界があるのは
新開地ならではですね。

藤井亮寿さん
昭和39年生まれ。鮎・冷凍魚・
海産物卸として、創業から50
年続く老舗の3代目。昔から
お得意さんが多い新開地
には、公私ともに縁が深い。

株式会社 ヤマロク
神戸市兵庫区中之島1-1-1 神戸中央卸売市場塩干部236
TEL:078-671-6740

喫茶・カレー・ラーメン・お好み焼きから
うどん・定食・お寿司まで
音楽祭のランチに、
休憩に**メトロこうべ**
新開地タウンは、
バラエティ豊かな
お店がいっぱいです!!

メトロこうべ メトロステージはライブハウス感覚で食べて、飲んで、音楽をお楽しみください!

メトロこうべは「神戸新開地音楽祭」を応援しています!

家族そろって出かけよう!
**ゴールデンウィーク
みなとがわフェスティバル**

開催:4/29(金・祝)~5/8(日) 会場:淡川商店街 すきっ歩通り

- 親子で楽しめる! ステージイベント
※【神戸新開地音楽祭】姉妹ステージも登場!
- 楽しく遊ぼう! ちびっ子ブース(ゲーム、絵日記など)
- 名産品が勢揃い! 地方物産展

詳しくは、TEL 078-511-2940 (淡川商店街振興組合事務局) まで

PARK TOWN 淡川商店街 みなとがわプラザは「神戸新開地音楽祭」を応援しています!

4倍遊ぶ楽しさそのまま
1円パチンコ
貸玉料金1発1円!
4,000円分を1,000円で遊ぶ!!

MAINICHI

1パチ
1 YEN
ichi-pachi

ニューマイニチ
「新開地駅」東改札口横8番出口直結

※本店は110開封店、お客の健康に配慮し、又は暑いようになった方を保護するとともに、事件事故の自警情報などの110通報をお手伝いいたします。

新開地・旅行公社

「B面の神戸」
まちの現在進行形！
変わる新開地の歩き方

こんにちは。
「新開地旅行公社」ガイドの西島です。
好評の新開地体験エピソードのご紹介、今回は新開地の魅力の一つでもある、路地・横丁の飲み歩きレポートが届いてますよ～。
歩くたびに、新たな発見を通して、ますますまちへの愛着が深まってきたようですよ～。



北島健三さん
神戸在住の写真家。少年時代を新開地界隈で過ごし、震災復興イベントに関わるなどまちとの縁が深い。昨年からは、毎年1月にKAVCで全国のプロ写真家によるグループ写真展「KOBE*HEART」を開催。

新しい街の醍醐味 路地・横丁編

小 学生の頃まで近くに住んでたから、新開地は半分地元。お祖母ちゃんの家もあって、遊びに行くたびに出かけたり。あ、当時は芝居小屋も健在で、商店街は人々。まちも様変わりして面影はないけど、飲みに出かけても、勝手知ったる境界はやっぱり落ちつくもんです。

そ れでも本通からちょっと外れると、知らん店に出くわしたりするのが、新開地の楽しいところやね。中でも最近知ったお気に入りの、松竹小路の「あべちゃん」。この路地の佇まいも好きやな。暖簾をくぐると、中から女将さんの声。昔の「スナ」の趣を残してる。元々は、40年続いた居酒屋で、常連だった女将さんが店を継いで13年。「気分屋」から、つい家と同じような感覚で、メニューも日によってあったりなかったり、というものの、以前は食堂な感じだったから、即興の料理も得意なもので、醤油で甘辛く炊いた新じゃがやキャベツとみた惣菜もいけど、魚グリルで焼く手羽先も外せない一品。歯ごたえフリッと、香ばしい肉の旨みが焼酎に合うやね。べっぴん女将さんと気の利いた料理、妙に和める空気も手伝って、四方山話も長くなる。

小 ネオンが灯った路地も風情が出てきた。さて、次はどいへんかな？

か 飲みながら考えようかと、「公園前世界長こと」佐藤商店へ。商店街の脇に、ボートと明かりが漏れる店をのぞくと、お！おなじみの顔がこんなところに。取材帰りの「あまから手帖」の編集、地宗さんと長沼さんと、まずは駆けつけの乾杯！「こも創」2代目、この辺りの立ち呑みでは古参の品そろえにも力を入れている。2人とも、仕事熱心やね。

こ 「こも創」なら定番のアテはクジラのスパゲティも酒が進む濃味の味付けが心憎い。「料理によって出す曜日が決まって、お目当てがある日に来る方もいますよ」と佐藤さん。マカロニのクリーム煮もそんな人気がアテ。「お酒に合う」と思ったけど、黒胡椒が効いて意外といけますね」と、2人店のノリはだらか。話の輪があとちょっと広まるといいけど、「ちょっとお腹空いてきたな」との声を、河岸を渡る。

か 知らん間に路面が改修されて、また路地にぎわが戻ってきたそうやな。シメは、屋台から始まって65年の老舗「宝寿」。

小 新開地は半分地元。お祖母ちゃんの家もあって、遊びに行くたびに出かけたり。あ、当時は芝居小屋も健在で、商店街は人々。まちも様変わりして面影はないけど、飲みに出かけても、勝手知ったる境界はやっぱり落ちつくもんです。

そ れでも本通からちょっと外れると、知らん店に出くわしたりするのが、新開地の楽しいところやね。中でも最近知ったお気に入りの、松竹小路の「あべちゃん」。この路地の佇まいも好きやな。暖簾をくぐると、中から女将さんの声。昔の「スナ」の趣を残してる。元々は、40年続いた居酒屋で、常連だった女将さんが店を継いで13年。「気分屋」から、つい家と同じような感覚で、メニューも日によってあったりなかったり、というものの、以前は食堂な感じだったから、即興の料理も得意なもので、醤油で甘辛く炊いた新じゃがやキャベツとみた惣菜もいけど、魚グリルで焼く手羽先も外せない一品。歯ごたえフリッと、香ばしい肉の旨みが焼酎に合うやね。べっぴん女将さんと気の利いた料理、妙に和める空気も手伝って、四方山話も長くなる。

小 ネオンが灯った路地も風情が出てきた。さて、次はどいへんかな？

か 飲みながら考えようかと、「公園前世界長こと」佐藤商店へ。商店街の脇に、ボートと明かりが漏れる店をのぞくと、お！おなじみの顔がこんなところに。取材帰りの「あまから手帖」の編集、地宗さんと長沼さんと、まずは駆けつけの乾杯！「こも創」2代目、この辺りの立ち呑みでは古参の品そろえにも力を入れている。2人とも、仕事熱心やね。

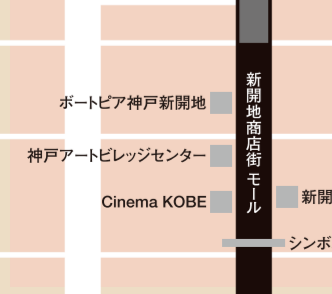
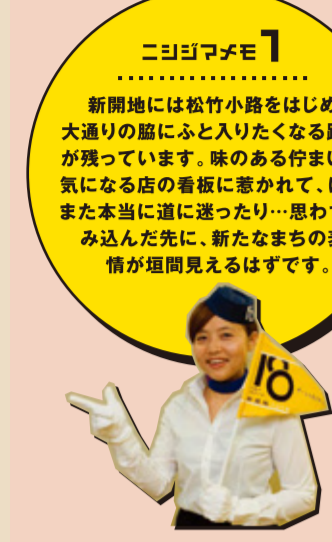
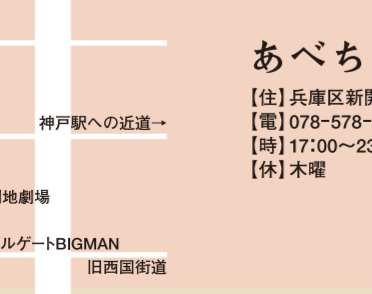
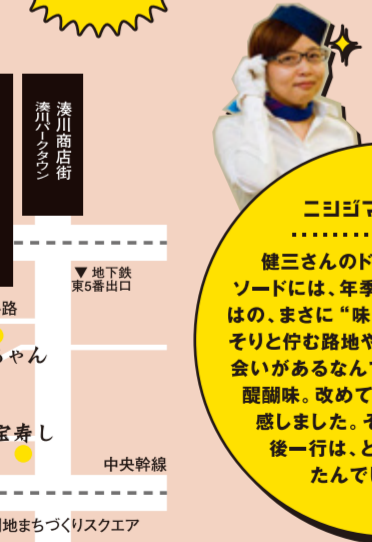
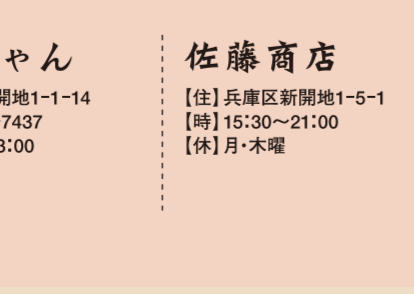
こ 「こも創」なら定番のアテはクジラのスパゲティも酒が進む濃味の味付けが心憎い。「料理によって出す曜日が決まって、お目当てがある日に来る方もいますよ」と佐藤さん。マカロニのクリーム煮もそんな人気がアテ。「お酒に合う」と思ったけど、黒胡椒が効いて意外といけますね」と、2人店のノリはだらか。話の輪があとちょっと広まるといいけど、「ちょっとお腹空いてきたな」との声を、河岸を渡る。

か 知らん間に路面が改修されて、また路地にぎわが戻ってきたそうやな。シメは、屋台から始まって65年の老舗「宝寿」。

こ へ。席に座ったところで戸が開いて、こちらもお仕事帰りの「神戸新聞」長沼さんとはっ。さすがは地元記者、ええと知ってっ。せつかくやから、偶然にも同じ2人の長沼さん、地宗さんの顔合わせしたところ、3代目の大将・高原慎太郎さんが活きのいいネタをポンポンにきいてくれる。「切身も大きくて、特上7カン1500円のお値長沼さん。驚く女性陣を横目に、ポンポンと口に運ぶ手が大将に劣らず軽やかやね。

こ の道25年の大将やけど、調理師学校を出てすぐ店に入った時は全く、おからをきいてたか。「何も分からん頃から常連さんに育ててもらったので、長く続けることが大事。先代から、味より人間を売って、よっしゃ言われまして」と、職人気質を受け継いでいるのが頼もしい。

実 は、最近古い地図を見たら、奇しくも戦前にお祖母ちゃんの家があったのは、まさにこの場所。新開地には懐かしもんなや。やっぱり、新開地の存在は軽くない。知ってるつもりやけど、不思議な縁があるんだ。奥が深いねえ。お祖母ちゃん呼んでくれたのか、今夜は道連れもいこうとやし、ええと探して、もう一軒いこうか！



ニジロアゲの総括
健三さんのドラマチックなエピソードには、年季を重ねた境界ならではの、まさに「味な縁」ですね！ひっそりと佇む路地や横丁の奥にこんな出会いがあるなんて、これぞまち歩きの魅力。改めて、新開地の懐かしさ実感しました。それにしても、その後一行は、どこへ連れていったんでしょうか？

あべちゃん
【住】兵庫区新開地1-1-14
【電】078-578-7437
【時】17:00～23:00
【休】木曜

佐藤商店
【住】兵庫区新開地1-5-1
【時】15:30～21:00
【休】月・木曜

宝寿し
【住】兵庫区新開地2-1-14
【電】078-576-2670
【時】16:00～22:00
【休】日曜



※「新開地旅行公社」は架空のものです。予めご了承ください。

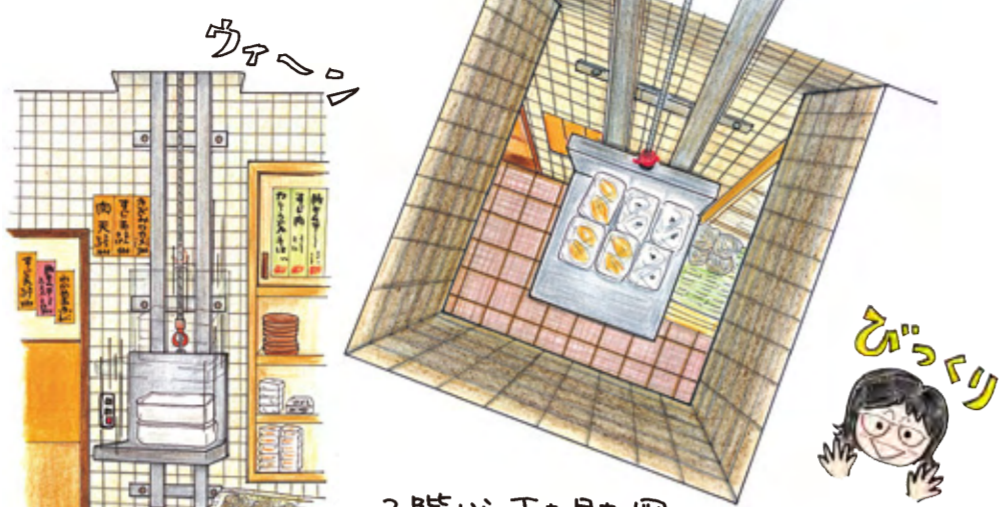
新開地の うまいを作る 秘密兵器

カタログNo.06「運ぶ」

新開地にはうまいものがたくさんあるが、
どうやらそれを生み出す秘密の道具があるらしい...
そんなウツサを聞き、新開地ツウの
イラストレーター・なかはらあきこが出勤!
まちを食歩きながら、時には店の奥深くまで潜入。
秘密兵器を探り出し、新開地のうまいを検証します。



2階で仕込んだものは
1階の天上の穴から降りてくるのだ



2階から下を見た図

「立喰うどん 松屋」

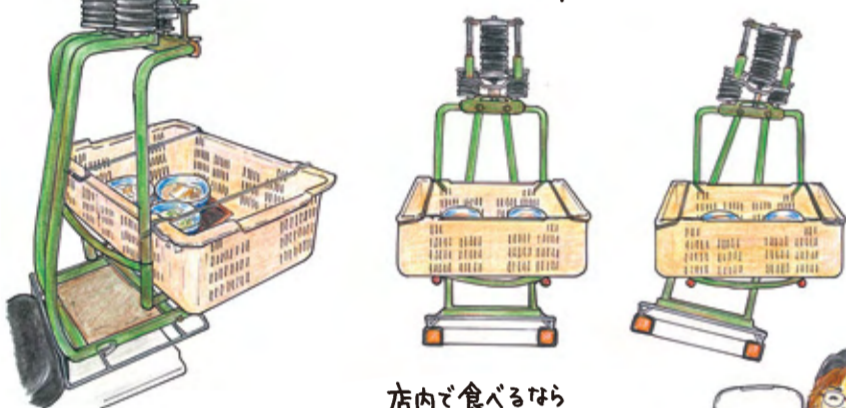
兵庫県新開地1-1-7 TEL 078-577-3795
営業時間 8:45~20:45 (火曜休、祝日は翌日休)

旨い、早い、安い。一日中、
いい香りと客足の絶えない
立ち食いうどん屋です。

出汁や(ま)かけ
おにぎりや いなりは
2階の厨房で仕込む



上のチューブの伸縮で
車体が傾いてもカゴは水平



店内で食べるなら
揚げたて天ぷらの
天ぷらそば



「松清庵」

兵庫県福原町15-5
TEL 078-575-2295
営業時間 11:00~18:00 (日曜休)

創業100年以上の老舗。
つるりと噛ごしのいい
庄州そばにファンが多い。



出前が多いのは
冬はきつねそば
夏はざるそば
丼ものも人気です!

これからの季節
出前は
日傘をさして
優雅に
出かけます!



「コーヒーの店 アキラ」

兵庫県水木通1-3-14 TEL 078-575-3102
営業時間 8:00~19:30 (第2・4木曜休)

コーヒーは4種類の生豆をそれぞれに
自家焙煎しフレンチドしたオリジナル。



コーヒーを冷めさせないよう
ステン製のフタを
かぶせて

名物の
ホットケーキの
バターの上にも
かぶせませす

新開地を散策中に、目の前を颯爽と走り抜ける「松清庵」の出前バイクに出会った。カーブを曲がる後ろ姿に目をやると、車体は傾いているのに後ろのカゴは水平...。おつ、秘密兵器見つかり! バイクの後を追いかける。秘密を探る前に、「松清庵」に来たらならまずは名物の天ぷらそばを食べなきゃね。サクサク、アツアツをいただいている間にも電話が鳴り、出前バイク出勤。こちらが食べ終わらないうちに帰ってきた。早い。「バイクだから。これ、常に地面と水平になるからダシがこぼれないの」と女将さん。バイクは早い、安定感に欠ける。それを補うのが吊り下げた専用のカゴ。振り子のように動力を上のチューブの伸縮などで調整し、地面と水平を保つのだ。何気にハイテク機械ですね。

そこで思い出したのが「松屋」のエレベーター。といっても人をのせるのではなく、2階の厨房で作った出汁や料理を運ぶもの。カチャとスイッチひとつで、天井の穴からおにぎりやぼっかけをのせた台がウィーンと降りてくる。その可動音が効果音になって、なんともカッコイイ。可動中、見入っているお客さんは私だけではないはずだ。

もちろん、新開地の「運ぶ」はハイテクだけではない。トレイにコーヒーやホットケーキをのせて運ぶ「アキラ」。冷めないようにかぶせるステン製のフタや量が多い時のポットも秘密兵器だが、重いトレイを片手でひょいと持ち上げ、しかも優雅に運ぶママの方が、秘密兵器に違いない。

新開地 八景

幾星霜、汲めども尽きぬ未知の名作

「バルシネマしんこうえん」 小山康之さん



今年開館40周年を迎え、「こまごま、続くと
は思いませんでした」と感慨深げな小山さん。
2代目支配人として28年、館内を少しずつ改装
し、女性シートや膝掛けの貸出など独自の工夫
を重ねてきた。それまでアクションものばかりだっ
た作品も徐々に変え、2番館ならではの未知の
名画との出会いを演出。「皆さん好みはありま
すが、より幅広く映画を観てほしい」と年間約
250本を観賞し、自らの経験を元に選ぶのが
モットーだ。上映前の解説もそんな熱意から生
まれたもの。10数年前、ほとんど知られていない
韓国映画を上映する際、簡単な前説をしたの
が始まりで、今や名物の一つとなっている。
それでも震災後は「気持ち折れそうになっ
た」と振り返る。その中で励みになったのは、再
開を知らせる貼紙に書き込まれたファンの言葉
だった。「まだ街も復旧してない頃、歩いて来て
もらったことに驚きました」という予想外の出
来事に館の存在価値を改めて認識したという。
数々の作品の魅力を伝えてきたが、「言葉
を並べるより、まず映画館に来てもらうこと
が大切」と小山さん。「観れば分かりますから」
の一言に込めた思いは、今も深みを増している。

撮影・太田未来子
編集・山崎マユ



神戸出身のフォトグラ
ファー。写真を撮り始
めて20年。カメラをお
もちゃにした時代を経て、写真を天職と
新開地案内小冊子「ザ・シンカイツウ」の
撮影を担当し、新開地のさらなる深みにハマ
り気味のこの頃。

フェスティバル・ガーデン 湊川公園 ニュース



湊川公園アート市 毎月第2土曜日に定期開催!

会場は、花いっぱい花壇と
緑あざやかな芝生に囲まれたガーデニング広場。
色んなジャンルのアーティストによって
生みだされるアート作品、
“からだにやさしい”にこだわって作られるフード、
散歩のついでに気軽に楽しめる体験教室、
ガーデニング講習会など、
最大で約50ブースが並びます。
のんびりアートな楽しい空間を湊川公園で
体感してください!!
出展者も随時募集中です。

EVENT

開催日は毎月第2土曜日
4月9日
5月7日・8日*
6月11日
7月9日

時間 11:00~16:00
会場 湊川公園ガーデニング広場 (雨天中止)
*5月のみ「神戸新聞地音楽祭」での開催となります。

●湊川公園アート市の公式ホームページが完成しました
<http://www.shinkaichi.or.jp/art/>
出展者情報や当日の様子などを紹介しています!
●湊川公園アート市 当日運営ボランティア募集中●
お問い合わせ:TEL.078-576-1218 (新開地まちづくりNPO)

今回の掲載店は

今号に登場したお店は
新開地のココにあります!



イラストなども大歓迎です!

「新開地まづくり」

「ケータイ新開地ファン」

新開地のオモシロ&おトク情報が携帯電話に届く!

「食彩酒房 大湊」岡坂浩志が語る
新開地をいっしょに
盛り上げる仲間たち

グリルー平 山本隆久さん
ウチにもたまに
飲みに来てくれるので
いつも気さくに
話してもらっています。
料理だけでなく、
新開地に熱い想いのある
頼れるアツキ的存在です。

中国広東料理 えん 奥野宏志さん
料理への情熱が人一倍。
いつも丁寧な仕事されています。
熱い語り口に圧倒。
色いる教えてもらいたいことも
多く、これからの新開地を
一緒に盛り上げていけることに
ワクワクします。

メンズショップ はちや 岡尾正樹さん
実は、同い年!
男らしくしっかりとした
芯のある方です。
空手が趣味というだけあって
体格がよくてイケメン!
お洒落なコーディネートは
ぜひ参考にしたいですね。

お次はどんな企画が飛び出すのか?
どうぞ楽しみに! その前に、
ケータイ新開地ファン登録も
お忘れなく!

「ケータイ新開地ファン」に登録するには?
下のQRコードを読み込んで空メールを送るだけのカンタン登録(※1)。
タイムリーなおトク情報や合同企画(※2)のご案内をメールでお届けします!

※1 QRコードが読み取れない場合は、
携帯から [regist@5000.r.hearingpoint.com] に空メールを送信してください。
※2 毎月テーマに合わせて、参加各店が行っている会員限定サービス。

本誌をご愛読いただいている読者の皆様の感想や、オモシロ情報などを大募集。楽しいお便りをお待ちしています!
ココにご記入の上、切り取ってハガキに貼付けて下記までお送りください。(ハガキには氏名・住所・TEL・年齢・性別・職業もご記入ください)
〒652-0811 神戸市兵庫区新開地3-3-11 新開地まづくりNPO「新開地FAN掲示板」係

「ガ・シンカイ」検定 人気居酒屋「八喜為」の 品書きは何種類ある?

立呑みの串かつ専門店から始まって、今や座敷も備える人気居酒屋として昼夜問わず活気あふれる「八喜為」。店内のいたるところに貼り出された、ハラエティ豊かな品書きは、お客さんの要望に応え続けるサービス精神の現われです。

毎日追い足し続ける自家製ソースがクセになる串かつや、神戸でいち早く取り入れた生簀に泳ぐ鮮魚に加え、時にスタッフ考案のユニークな一品も登場して、いっそうにぎやかに。年季を重ねたサービス精神が、変わらぬ支持を得る理由です。

しんかいち 便利なお店スポット

新開地には毎日の生活に関わるお店がいろいろ。その中でも、まちの暮らしに役立つ便利でおトクなお店を紹介。

元町エビス 新開地店 ☎078-578-8030

ランチメニュー
—サラダ・ライス・スープ・コーヒー付—
●日替わり3種ミックスフライ 1000円
●本日のおすすめ 850円

ランチメニュー (11:30~15:00)
—サラダ・ライス・スープ・コーヒー付—
●日替わり3種ミックスフライ 1000円
●本日のおすすめ 850円

お薦めメニュー
●エビス養生・黒生 430円
●パーティープラン 3000円~(90分飲み放題、要予約)

うどん・そば 忠太郎 ☎078-578-1003

本格ダシが自慢のうどんスタンド!
利尻昆布で取った本格ダシや、じっくり煮込んだ牛すじ、とりもつ、天ぷらなどは全て自家製です。メニューやトッピングも豊富。お気軽にご利用ください。

お薦めメニュー
●とりもつ 350円 ●鉄火巻 180円
●スタミナ 380円 ●カレー 380円
●ほっかけ 380円 ●天ぷら丼 350円

イベントスケジュール

~映画・演劇・寄席 etc.~

※詳細は各会場にお問い合わせください。

兵庫公会堂 【住】荒田町1-21-1(兵庫区役所地下)【電】078-511-2111(内線475)
●6/17(金) 第178回兵庫区民寄席(落語) 【出演】笑福亭福笑、桂春駒、桂梅団治、笑福亭たま、林家市楼 【時】18:00開場/18:30開演【¥】当日1000円/前売800円

まちづくりスクエア 【住】新開地3-3-11【電】078-576-1218【時】10:00~22:00【休】月曜、祝日
●7/17(日) 第61回新開地寄席(落語) 【出演】調整中【時】14:30開場/15:00開演【¥】1500円(予約券・当日券共)

新開地劇場 【住】新開地5-2-3【電】078-575-1458【時】12:00~17:30~【休】月末(最終日は星の部のみ営業)
【¥】一般1800円/小人1200円(3歳~小学生)/老人・中学生1600円(証明書持参に限る)
●3/1(火)~30(水) 橘 菊太郎・大五郎劇団(大衆演劇) ●4/1(金)~29(金) 都若丸劇団(大衆演劇) ●5/1(日)~30(月) 伍代孝雄劇団(大衆演劇)

Cinema KOBE 2 【住】新開地6-2-20【電】078-531-6607【時】10:30~【休】無休【ブログ】Cinema KOBE blog
「辺野古を考える全国上映キャラバン・ファイナル」3/19(土)~27(日)
【¥】1プログラム1000円(3/27 声体文藝館「泥の河」のみ2000円)/フリーパス3000円(限定100枚・全プログラム入場可)

日替わり上映
藤本幸久監督作品
●「また、また、辺野古になるまで」(映画)
●「Marines Go Home 2008」(映画)
●「One Shot One Kill」(映画)
●「アメリカばざい—crazy as usual」(映画)
●「アメリカ—戦争する国の人びと」(映画)
●「闇を握る」(映画)

特別上映
●3/21(月) 金 成日監督 「1985年 花であること」(映画)
●3/27(日) 木村 修監督 「立ち上がるイラク帰還兵」(映画)

新開地にゲルが建つ~モンゴル・デー
●3/21(月) 小貫雅男監督「四季 遊牧—ツェルゲルの人々」(映画)
●3/21(月) 「辺野古とモンゴルを結ぶ KEN子コンサート」
スペシャルゲスト
●3/27(日) ハギヤン(趙博) 声体文藝館「泥の河」
提供:今岡貞子

バルシネマしんこうえん 【住】新開地1-4-3(地下鉄淡川公園駅東5出口すぐ)【電】078-575-7879【時】10:10~21:20(番組により異なる)【休】無休
【¥】一般1200円/大学・シニア1000円/中高生900円/小人700円(2作品ともご購入いただけます)【HP】「バルシネマ」で検索!
●3/12(土)~22(火) ●4/16(土)~26(火)
「二十四の瞳」「カルメン故郷に帰る」(2本立) ●100歳の少年と12通の手紙」「約束の葡萄畑」(2本立)
●3/23(水)~4/1(金) ●4/27(水)~5/9(月)
「黒く濁る村」「すべて彼女のために」(2本立) ●「武士の家計簿」「信さん 炭坑町のセレナーデ」(2本立)
●4/2(土)~15(金) ●5/10(火)~19(木)
「小さな村の小さなダンサー」「ノーウェア ボーイ」(2本立) ●「リトル・ランボーズ」「エリックを探して」(2本立)

神戸アートビレッジセンター (KAVC) 【住】新開地5-3-14【電】078-512-5500【時】10:00~22:00【休】火曜(祝日の場合は振替)
【¥】料金は要問い合わせ

KAVCシアター
●3/18(金)~25(金) 「花々の過失」(映画)
●3/19(土)~25(金) 「ブロード少女は過激に美しく」(映画)
●3/19(土)~25(金) 「ブリジット・バルドー—生誕祭」(映画)
●3/19(土)~25(金) 「たまの映画」(映画)
●3/26(土) EIZO FES PART14「春映像祭」(映画)

KAVCホール
●3/18(金)~21(月) マイムパフォーマンス「Yのフーガ'11」
ワークショップ
●3/26(土) KAVC倶楽部のひとつぼワークショップ
「ボードゲーム入門~ヨーロッパのおもちゃで遊ぼう!」

八喜為 ☎078-575-8238

食彩酒房 大湊 マスターのお薦め情報が届く!「メール会員」登録受付中 ☎078-575-3833

元気が出るお店です! スタッフ一同お待ちしております。

別れと出会いの季節はやっぱり八喜為!
歓迎会はお決まりですか? 八喜為なら広々としたお座敷でゆったりくつろげます。串かつ、焼鳥など安くて美味しいコースをお楽しみいただけます。

お薦めメニュー
●宴会用コース(要予約) 1575円~7350円(税込)
●飲み放題(2時間) 1659円(税込)
●お星の丼・定食メニュー 500円(税込)より!

お薦めメニュー
●宴会コース1人前 2500円~(要予約・35人までOK)
●活魚お刺身 800円~
●季節のお料理 500円~
※その他、よせ鍋~つちり~つつばん等もご用意。